

# 小平市議会定例会 代表質問通告書

質問件名 これからの小平市のまちづくりについて

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください。)

2025年4月には市長選挙が行われます。小林洋子市長は続投の意思を示されていますが、市民とつくる87の政策が、この4年間でどれほど進展、実現したのか検証する必要があります。さらに先日晒された令和7年度(2025年度)予算編成にあたっての施政方針では 震災や豪雨災害への備えや、安心して住み続けられる環境や子育てしやすいまちづくりを進める必要があると述べられています。これからの小平市のまちづくりがより豊かな市民生活の実現に向かうよう以下質問します。

- ① 2024年6月地方自治法の一部を改正する法律が成立しました。国の補足的な指示を含む特例関与は、これまでの対等協力関係を大きく変容させるものです。さらにあいまいな要件の下で自治事務に対する国の不当な介入を誘発するおそれがあるなどの問題点があります。87の政策には自治・分権を根幹に据えた市政運営をすると掲げられています。市としてのご見解をお示ください。
- ② 施政方針では、持続可能な行財政運営にむけて公共施設マネジメントの取組を着実に推進することと、市を取り巻く社会環境、市民意識、市民ニーズ等に寄り添った施策・事業の実施が示されています。これらはどう両立させるのか、公共交通の充実も含めお考えをお示ください。
- ③ 他の自治体で道路が陥没するなどの事故が起きています。安心して暮らすためには、道路など既存のインフラの維持管理が重要です。ご認識をお示ください。
- ④ 小平市でもマンションや戸建ての新築が進んでいますが、高齢化、人口減少に伴い、住宅の供給過多が懸念されます。現状をどう把握し今後どのように対応していくのか、お示ください。
- ⑤ 市民にとってよりよいまちづくりを進めるためには、市職員が心身ともに健やかで、やりがいをもって業務にあたるのが重要です。働き方改革などワークライフバランスに配慮した自治体経営について、現状と課題を伺います。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2025年2月12日 小平市議会議長 殿

会 派 名 生活者ネットワーク 受付番号【           】—(    /    )

代表質問議員氏名 さとう 悦子 整理番号(通しNo.)……(           )